

## 平成 28 年度 第 4 回常任幹事会議事録

1. 日時 平成 28 年 7 月 28 日（木） 18:30～20:00  
場所 武蔵工業会館会議室
2. 出席者 吉田会長、原口副会長、石田、海老沼、大谷、皆川、加藤、衣斐、鳥羽各常任幹事、  
山田監査役、（説明者）白木エコ 1 実行委員長  
（都市大校友担当）小山課長（校友会事務局）小杉
- 欠席者 松村、川辺、吉村各副会長、上林各常任幹事、水谷監査役
- 配布資料

- ・ 第 3 回常任幹事会議事録(案) (資料 1)
- ・ 平成 28 年度定期総会の総括、次年度の場所・日程について (資料 2-1、2-2)
- ・ 会則改正の伴う常任幹事の増員について (資料 3)
- ・ 名簿管理システム構築に関する打合せ記録及び関係資料 (資料 4)
- ・ 都市大エコ 1 チャレンジカップ 2016 関係資料 (資料 5)
- ・ 企画委員会報告 (資料 6-1)
- ・ 学科同窓会支援の検討（あり方検討会） (資料 6-2)
- ・ 親睦ゴルフ大会開催案内 (資料 6-3)
- ・ 叙勲受章者 (資料 7)
- ・ 支部総会出席報告書 (資料 8)

常任幹事 13 名中 9 名出席があり、会則第 24 条第 3 項の規定に基づき会議は成立し、以下の事項を審議した。

### 3. 議事録の確認

第 3 回議事録（平成 28 年 6 月 9 日）を承認した。

### 4. 議事内容

#### 審議事項

#### 1) 平成 28 年度定期総会の総括及び平成 29 年度定期総会の日程・場所について

##### ① 平成 28 年度定期総会の総括

海老沼総会推進部会長から、平成 28 年度定期総会（6 月 18 日）について、出席者数及び総務委員会（7 月 21 日）での感想・意見を集約した結果に関する説明があった。

<出席者数> 総会 110 名 講演会 238 名 懇親会 180 名

<総務委員会での主な感想・意見>

- ・ 総会・・・ 議事は実にスムーズに進んだが、今回はもう少し時間的に余裕をもつて 70 分位にした方が良かった。
- ・ 講演会・・・ 今回は講演内容・講師が良かったので、参加者を増やす効果があった。
- ・ 懇親会・・・ 学生食堂の音響が悪い。
- ・ 会費・・・ 3,000 円で適当
- ・ 司会者・・・ 田崎さんの司会進行は良かった。
- ・ 案内状・・・ 特に問題ない。

これらの意見を参考に次年度の定期総会を計画していくこととした。

##### ② 平成 29 年度定期総会の日程・場所について

次のとおり決定した。

期日：平成29年6月17日（土）  
場所：東京都市大学 世田谷キャンパス

2) 会則改正に伴う常任幹事の増員について

会則改正（平成28年6月18日）に伴う常任幹事定足数の増員（13名→17名以内）について検討した結果、差し当たり2名（会長選出母体の如学会から1名及び地方支部より1名）を次回の常任幹事会で選出することし、それを差し引いた増員定足数（2名以内）については、新しい同窓会に振り分けた場合、出席してもらえるかどうか不明確なので、それを確認したうえで、選出することとした。

3) 名簿管理システムについて

皆川広報委員長から、名簿管理システムについて、大学側と協議した内容について以下のとおりの説明があった。

- ・成田総合情報システム部長より、将来像として、教学システム・学生ポータルと卒業生システム・卒業生ポータルを連携させる機能の構築を考慮しており、その前段として、平成29年度より暫定システム導入による運用を進め、平成31年度頃の本体システム更新を目途にシステム統合の可能性を想定している旨の説明を受けた。
- ・打ち合わせの結果、概ね、以下のとおり進めることを、校友会常任幹事会に提案することで合意した。
  - (1) セキュリティの向上、将来像を具現化する可能性を踏まえ、大学が費用負担して大学が名簿システムを管理する。
  - (2) 名簿データを大学が管理すること、並びに、大学と校友会が連携活用することについて、学長と校友会長が合意文書を残す。
  - (3) 必要な機能は、校友会と大学で合意する。会員自らによる名簿データ更新、各種属性での名簿管理、管理権限機能、メール一斉配信機能等が含まれる。
  - (4) クラウドファンディングについては、基本的には校友会が単独で実施することであろう。将来的課題とする。
  - (5) 平成28年度に大学として起案して執行する。業者選定についても大学側が行う。
  - (6) ルール決めなどがあり、本格運用は平成29年度となろう。
  - (7) 平成31年度に上記の将来像としてのシステムへ移行するか否かは、機能が劣化しない範囲で大学が検討する。

検討した結果、上記について、吉村 IT 部会長（本日欠席）に了解を得ることを前提として、了承した。なお、具体的内容については、IT 部会で検討することとした。

報告事項

1) 都市大エコ1チャレンジカップ2016の開催について

白木同実行委員長から、校友会が後援を快諾したことについての謝辞及び大会の概要説明並びに出席案内があった。

2) 企画委員会からの報告（川辺委員長欠席のため事務局より報告代行）

・校友会のあり方検討会

前年度は企画委員会で運営したが、今年度から、「会長諮問機関」となり、どのようにしていくかを検討した結果、川辺、海老沼、中埜各委員が総務委員でもあるので、総務委員会内のWGとして、推進していくこととした。WGメンバーは、前記3名に原口委員長を加えた構成にすることとした。

なお、平成28年度第1回「校友会のあり方検討会」を次のとおり開催する。

平成 28 年 9 月 24 日 (土) 13:00~17:00      17:00~懇親会

今回のあり方検討会では、学科同窓会支援についてテーマとして取上げる旨、海老沼副総務委員長から、説明があった。

- ・親睦ゴルフ大会 (海老沼ゴルフ大会実行委員長から説明あり)  
平成 28 年 9 月 20 日 (火) 小田急藤沢ゴルフクラブ
- ・親睦バスツアー「世界遺産・富岡製糸場」の実施  
平成 28 年 10 月 15 日 (土)
- ・賀詞交歓会  
平成 29 年 1 月
- ・夢キャンパスセミナー  
第 3 回 11 月 27 日 (日) 仮題「久ノ浜にみる東北復興の現状と課題」  
講師 如学会青年委員会  
第 4 回 2 月 演題・講師未定

2) 叙勲受章者の慶祝について (追加)

事務局から、叙勲受章者の慶祝 (追加) について以下の報告があった。

福島 祐紀洋氏 (S43 土木) 瑞宝双光章 岡山支部総会で慶祝予定

3) 熊本地震義援金について

事務局から、平成 28 年度定期総会 (6 月 18 日) の当日に募金した熊本地震義援金 83,000 円と校友会予算より 17,000 円を合わせて、100,000 円として熊本支部へ贈る旨、報告があった。

4) 支部総会出張報告

松村副会長から、愛媛支部及び東海支部について、吉田会長から、京滋支部について、また、衣斐常任幹事から、鳥取支部及び山形支部の各総会出張報告があった。(栃木支部は資料配布のみ)

以上